

## 「東北教区 3.11わたしたちの祈り 2019」

しゅ かみ  
主なる神さま

あなたのみ名をほめたたえます。

わたしたちは8年前におこった「あの日」の出来事を覚え、祈りを共にしています。

8年前の「あの日」、わたしたちはそれまでの暮らしが一変してしまうような、大きな出来事を経験しました。それ以来、わたしたちは「あの日」のことを一瞬たりとも忘れることがありません。

震災の出来事はあまりにも大きく、わたしたちの口ではすべてを語ることはできません。

しかし神さま、あなたは祈る言葉をわたしたちにお与えくださいました。

震災の現実から立ち上がる力を見いだせず、どのように生きれば良いのか分からなくなってしまふことがあります。そうしたわたしたちをどうか憐れみ、助け起こしてください。

あなたの助けのみが希望です。み言葉の希望をわたしたちにお示ください。

今なお、震災で苦しみの中に置かれた方々、悲しみの中に置かれた方々の涙をあなたの慈しみと慰めをもってどうぞ拭ってください。

そして、どうかわたしたちの祈りを聞き入れてくださいますようお願いいたします。

地震と津波で被災された方々を覚えて祈ります。

住む場所を失った人がいます。愛する人を失った人がいます。孤独を強いられている人がいます。どうぞその人たちを顧み、慰め、希望を与えてください。

復旧・復興の業に携わる人々の業をお守りください。東京電力福島第一原子力発電所の事故のために困難な生活の中にある方々、とりわけ避難生活を強いられている方々に平安をお与えください。

わたしたちはあなたから託されたこの世界を、「あの事故」によって汚してしまいました。

どうかわたしたち人間の傲慢をお赦してください。そしてそのようなわたしたちを今一度、憐れんでください。そして、この苦しみや悲しみを次の世代に繰り返すことのないように導いてください。未来を担う子どもたちをお守りください。国や行政を司る人たちに神さまの知恵が与えられますように。

わたしたちは、あなたがいついかなる時も一緒にいてくださることを信じます。

この震災の出来事の現実の中にありながら、あなたのみ心を見いだしていくことができますように導いてください。

生かされている喜びを感謝することができますように。神さまの平和を実現する者として、わたしたちを用いてください。

この祈りを、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。  
アーメン。